

お年寄り介護 決意新た

洞爺湖

入社式、33人に辞令交付

幸清会・大滝福祉会

平成二十二年四月二日(木)

室蘭民報 掲載

社会福祉法人幸清会・大滝福祉会（大久保幸積理事長）の平成二十一年度入社式が一日、洞爺湖町清水のふる里の丘総合福祉館で行われ、新規採用の十三人に辞令が渡された。

同法人は洞爺湖、伊達、豊浦、室蘭の四市町で養護老人ホームや特別養護老人ホーム、ケアハウス、老人保健施設、デイサービスセンター、グループホーム

ムなどを経営。さらにきめ細かな福祉、介護サービスを提供するため、二十一年度は看護師、理学療法士、ケアワーカーら合わせて十三人の新入職員を加えた。

式では大久保理事長が仕事に就く上での四つの心構えを説き、「つらさを乗り越えて老人福祉事業の仕事を楽しめるよう成長し、利用者を楽しませる職員に

なってもらいたい」とあいさつ。一人一人に辞令を手渡し、今後の活躍に期待を寄せた。

決意表明に立ったのは、幸清会本部の臨床心理カウンセラーになる岩佐有幾さん。「持っている能力を十分に発揮し、利用者のため、地域福祉向上のため、法人発展のため、職務を遂行します」と意気込みを示した。

（伊藤教雄）



大久保理事長から辞令を受け取る新入職員